

# ■ 投与開始前



## ① 効能又は効果

- 透析施行中の腎性貧血

## ② 投与開始の目安

血液透析患者の場合

- Hb濃度で10g/dL未満

腹膜透析患者の場合

- Hb濃度で11g/dL未満

## ③ 併用注意薬について

下記とエベレンゾ錠を併用する場合

前後1時間以上間隔をあけて、エベレンゾ錠を服用してください。

### リソルバマートリマー

(セベラマー塩酸塩、ビキサロマーなど)

### 多価陽イオンを含有する経口薬剤

(カルシウム、鉄、マグネシウム、アルミニウム等を含む製剤)

下記とエベレンゾ錠を併用する場合

患者さんの状態を慎重に観察してください。

### HMG-CoA還元酵素阻害剤(スタチン系薬剤)

(シンバスタチン、ロスバスタチン、アトルバスタチンなど)

下記とエベレンゾ錠を併用する場合

エベレンゾ錠の減量を考慮し、患者さんの状態を慎重に観察してください。

### プロベネシド

### ゲムフィブロジル(国内未承認)